

## はじめに

### 新しい扉を開きませんか？

この本を読み終えたとき、あなたは今までとは違った不妊治療に対する考え方を身につけておられることでしょうか。

この本で一番伝えたいことをひとことでは言えませんが、「心の持ちようを変えることによって妊娠を引き寄せる」ということです。そのうえで、「さまざまな治療を受けることで効果を最大限に引きあげることができる」のです。そして、「あなたにとってベストの幸せを見つけていただく」のが私の願いです。

ですが、現在、当院に来院されている方も含めて、心の問題よりも先からだの問題のほうに意識がいつてしまっている方がたくさんいらっしゃいます。

あなたがこの書籍を手にとられたということは、不妊ということに不安を感じておられたり、焦りを感じておられるのでしょうか。

現在の日本では、カップルの10組に1組の割合、約140万組の方々が不妊で悩んでいます。そして、治療で体外受精をおこなうと平均20〜40万円、顕微授精をおこなうと30〜50万円の費用がかかります。場合によっては10回以上も治療をされる方もいらっしゃると思いますので、その費用は膨大なものになります。しかし、社会情勢として、経済危機といわれるこの時代、それだけ余裕のある方は多くはないでしょう。

そうしたなかで、より効果的な治療を受けるためには、どうすればいいのでしょうか？

そのための知恵がこの本にあります。

また、その知恵の最大の特徴は、「費用をかけずに、誰にでも実践できる」ということです。

本書に書かれていることを知って実践することで、子どもを授けられた方は、すでにたくさんいらっしゃいます。そうした方の多くは、あなたと同じように不安や焦りからスタートしていったのです。そして、ここでお話しするのは、そうした方々と一緒に治療現場で育んできたさまざまなノウハウです。

さて、ここで本書の内容を、簡単にご紹介いたします。

**プロローグ(序章)では、あなたが今見ている世界を、少し離れて冷静に見ていきます。**不妊というとついついらいものと考えてしまいますが、本書では、さまざまな切り口から類書とは少し違った心が軽くなる考え方をお伝えしていきます。きっとあなたにも**違った世界が見えてくる**ことでしょう。それがスタートです。

第1章では、あなたの「心持ち」（心に根付いた常識）を変えるための具体的な方法をご紹介します。

「心持ち」は簡単には変えることができませんので、あなたの常識を覆すノウハウと成功例を紹介しながら、あなたの心の状態を劇的に変化させます。そうしたなかで、あなたにとってベストの幸せについても考えていただきます。

第2章では、変化した「心持ち」を維持していただいたうえで、具体的にあなた自身がお子さんを引き寄せるためにおこなえる6つのステップについてご紹介しています。この方法は、大きなコストもかからず、ひとり、もしくはご夫婦でできることがほとんどです。ぜひ、トライしてみてください。

第3章では、私の得意分野である東洋医学的な体質改善についてお話しています。西洋医学だけではなく、東洋医学の可能性についても知っていただいて、興味を持たれた方は、ぜひそういった方法も試してみてください。

エピローグ（終章）は、私がなぜ不妊治療をおこなっているかを告白します。そして、私がなぜ皆さんに幸せになっただきたいのか。このメッセージでおわかりいただけるでしょう。

**Dreams Come True!**

強く願えば夢は必ず叶います。

それでは、私と一緒に新しい世界への扉を開きましょう！

プロローグ  
不妊治療はつらいもの？



## 赤ちゃんを授かる魔法の方法

「あ〜あ……」

なかなかお子さんを授かることができずにいたA子さんは、ため息をついていました。

結婚して五年、子どもが大好きなパートナーと二人、早くから妊娠を希望していたにもかかわらず、なかなか子どもを授かることができず、お姑さんからの「早く孫の顔が見たい」という言葉にもプレッシャーを感じるようになって、不妊治療を始めてみたものの……。

「もっと簡単に子どもを授かることができると思っていたのに、こんなに難しいこととは思っていなかった……」

不妊治療を始めて早二年。病院ではさまざまな検査を受けましたが、夫婦ともに異常なし。タイミング療法からスタートして、人工授精、体外受精とステップアップしてきたけれども、いっこうに妊娠する気配がない……。

「そろそろ、年齢的なことも真剣に考えないといけない年頃になってきたし、本当にこのままで大丈夫なのか？」

周りで妊娠する友達の話の話を聞くと、それだけで非常に落ち込んでしまいます。本当は喜んであげたいのに、素直になれない自分がいて、また、精神的につらくなっています。時には、友達からの妊娠報告の電話に、携帯を投げつけない衝動に駆られました。ただでさえ、なかなか妊娠できないことがストレスなのに……。

そのいっぽうでBさんは…

同じく結婚して五年。

なかなか子宝に恵まれず、二年前、やっと授かったと思つたら、流産……。とてもショックを受けて、しばらくは毎日泣いて暮らしていました。あるきつかけで精神的には持ち直しましたが、その後もなかなか妊娠・出産に至らずにいました。

でも今は……。

「私たち二人の赤ちゃんを授かってとっても幸せ♪」

笑顔でマタニティライフを満喫しています。

どうして、この二人にこれだけ違う結果が訪れてしまったのでしょうか？



ほぼ同じ年齢、同じように幸せな結婚をして、我が子を胸に抱くことを夢見ていました。そして、同じようになかなか夢がかなわず、そのための努力を積極的に行っていました。

先に言っておきますが、Bさんご夫婦は特別な治療などを受けたわけではありませんが、なかなかお子さんができないなか、やっと授かった赤ちゃんを流産で失い、言葉では言い表せないようなショックさえ受けていました。ですが、そんな彼女でも再びお子さんを授かることができましたのです。

「子どもを授かる」ためには、どのような体質かということも、治療につきこむ資金力も関係ありません。誰でも、望むことは実現できるというシンプルなる法則を活用するだけです。

フロローク 不妊治療はつらいもの？

しかも、夢を実現するために準備するものは、すべてあなたのなかにあります。あなたはまだそこに目が向いていないから、気付いていないだけなのです。

「そんな方法があるんだったら、なんで今まで世間に広がっていないの？」と不思議に思われるでしょう。

その方法は、からだに対する治療をおこなうことが最善と思いついていて方には目に留まらないからでしょう。ですので、実は既にみなさんは見たり、聞いたり、体験しているかもしれない案外身近な方法です。本書ではそのコツをあなたにもできる方法でご説明いたします。

単純で、簡単な方法。にもかかわらず、ほとんどの方が気付かずにいる方法。そして、実践した人は、幸せな家族生活を営むことができる方法。

**そんな魔法のような方法が、存在するのです。**

Aさんご夫婦はそれを知らなかった。

でも、Bさんご夫婦はそれを知って実行に移した。それだけの違いなのです。

**不妊は病気ではない**

では、その魔法の方法をご紹介します前に、まずはあなたのことを少し教えてください。

**まず、あなたは本当に不妊なのでしょうか？**

「あたり前じゃないですか！ だからこの本を読んでいるんです！」

**そうですね。ですが、実は「不妊」と思い込んでいるだけではありませんか？**

西洋医学的に診断を受け、しかるべき病名をいただいたりすると、「そうか、私は

〇〇だから不妊なんだ……」とインプリントされてしまうことがあります。それによつて、あなたの「心持ち」も決まってしまうます。

そうすると目に入る景色はすべてグレーでしょう。

「不妊なんだ」「生殖機能に問題があるから」「なんて不幸なのかしら」という思いにがんじがらめになってしまうことかと思えます。

しかし、私はこう考えます。

診断はあくまでも「傾向」であつて、**今まで人より少し妊娠しにくかったに過ぎません。**

病院ではよくこう言われますよね。

「精子の運動率が低い」「卵巣に原因がある」「遺伝的な（遺伝子の）問題だから

どうしようもない」

私もこんな理由を来院される多くの方から聞いています。

しかし、それでああなたが妊娠する力がまったく「0」<sup>ゼロ</sup>だというわけではありません。そのような診断を受けられた方のなかでも妊娠された方を、私はたくさん見えました。

つまり、あなたに合った方法さえみつければ妊娠する可能性は十分にあるのです。

私の治療院は、不妊治療で来院されている方が95%以上を占めます。多くの方々の治療に携わっていくなかで、実際には、その病気が原因ではなく、「**自分は不妊だ**」という思いが足かせとなつて、**なかなかお子さんを授かることができずにいる方が非常にたくさんいらっしゃる**ということに気がきました。つまり、「心持ち」次第という事です。



そして、その「心持ち」を変えることができた方は、最短の例で二回の治療で妊娠されて笑顔でお帰りになりました。

## 「不妊」ではなくて「未妊」

私がとても好きな不妊治療の書籍の一つに、あんどうよしみさんが書かれた『不妊を治す気功学』（マーブルトロン刊）という本があります。その本のなかに、このような一節があります。

「卵巣もある、子宮もある。だから「不妊」じゃないんですよ。「不妊」という字をよく見てください……「妊・できず（不）」って書いてありますけど、あなたの場合は「不妊」ではなく、「未だ妊娠できず」という意味であって、「妊娠しにくい、または妊娠しにくい体質だ」ということなんです。「不妊」じゃなくて「未妊」の状態だけなんです。」

この言葉、私は大好きで、治療の際にゲストの方によくお伝えします。まず、一番大切なことは、**あなた自身が「不妊だ」という考えから、自分自身の考えをソフトさせること**です。なぜならば、人というのは、発せられた言葉に抵抗することができないからです。

ここでひとつ例題を出させていただきます。

あなたの目の前に黒いネコがいたとします。  
真つ黒のネコで、クロヒヨウのようにしなやかな体をしています。  
ニャーと鳴く声も聞こえてきます。  
背中を触ってみると、ベルベットのような手触りで、ツヤツヤしています。



では、もう一度、□ボックスの3行を読んでみてから、続きをお読みください。

エピソード  
あなたにとってベストの  
幸せを見つけてください

あなたにとってベストの幸せをみつけてください

ここまでお付き合いいただき、ありがとうございます。

どうでしょうか？ 本を手取る前と今、あなたの考え方は変わりましたか？ もちろん、いきなり大きく変わる必要はありません。無理の無いように小さな変化からスタートしてもらえればいいと思います。

最後に、少しだけ**私**が**なぜ不妊治療に携わっているのか**についてお話ししたいと思います。

私には二人の娘がいますが、実はこの娘は障害を持っています。モヤモヤ病（ウイリス動脈輪閉塞症）という病気で、日本では難病指定を受けています。

難病とは、①原因不明、治療方針未確定であり、かつ、後遺症を残す恐れが少なく、130の疾患に関して、国が対策をしてくれているのですが、そのうちの一つがモヤモヤ病です。

この病気は、脳の血流が悪くなり、バイパスを通すような開頭手術をする必要があり、うちの娘も何度か手術を受けています。

もともと私はテニスのインストラクターを仕事としていました。当時は、仕事の調子も良く、あるテニスクラブの支配人をしていたのですが、娘の病気があり、東洋医学の道を目指すことになりました。

きっかけは、手術後のドクターの一言です。

**「娘さんの病気は、これ以上悪くなる可能性は少なくなりましたが、良くなる可能性はほとんどありません」**

ショックでした。でも、この言葉をきいて思ったのは、**西洋医学がダメなら東洋医**

学に可能性があるのではないかと。ということでした。これは、現在、当院に来院されているゲストの方と同じ気持ちだったと思います。

それから私は、少しでも治療の技術を向上させるために、国家資格を取得するまでに学べることはどん欲に学びました。結果、国家資格取得後、早い段階で開業し、その頃は普通の鍼灸院として施術をおこなっていました。

そうしたなかでさまざまな方の治療をおこなっていると、**不妊で悩んでおられる方が非常にたくさんいらっしゃる、その方々のケースの東洋医学的な原因が、僕の娘と同じだということに気付きました。**

子どもができた当時は気付いていませんでしたが、自分自身が東洋医学を学んでいくなかで、自分とパートナーのからだだが東洋医学的に見ると弱かったということに付き、そうしたことが間接的に子どもに健康に影響していることに気付いたのです。そして、その原因は、東洋医学の世界では、不妊の方にも共通していました。

自分自身が実践してきたことを役立てることができるとは、この部分ではないかと考えだしていたところ、不妊の方が徐々に集まってこられ、お子さんを授かる方もで

てくるようになり、現在では、ゲストの方の大多数が不妊治療をされている方という形になりました。そうなったことで、当院には、不妊治療に関する専門知識、そして、経験が非常に増えたのです。

私が強く感じるのは、**お父さんお母さんになる方からの弱りをそのままにしておくことで、私たちのように苦労することもあるということ**です。初めての子どもでしたので非常に不安でしたし、その上に病気のこともあつて子どもには本当に苦労をかけてきました。

それでも、**早い段階からからだのことをしっかりと知って、しかるべき対処をすることで、私たちのような思いをする人を少しでも減らすことができると思っ**ています。もちろん、そうしたことは「未妊」の方がお子さんを授かることにもつながります。これは、私自身のミッションです。ですので、その延長線上で、この書籍を通じて、あなたとお会いできたこと、そして、あなたがお子さんを授かるためのお手伝いをさせていただけるとは、私にとつてとても嬉しいことなのです。

そんなミッションを持つて治療をおこなっている私ですが、実際に治療に携わっていくなかで、感じていることがあります。それは何かというと、ゲストの方の「心持ち」が非常に大きなウェイトを占めるということです。

多くの方の治療に携わっていくと、とても早く結果の出る方もいらつしやれば、非常に時間のかかる方もいらつしやいます。その差は何かというと、まずは日常生活を楽しんでるかどうかが、ということがあります。

お子さんを授かるということはとても大切なことです。そして、それを目標にしている以上、妊娠することが生活の中心となることは仕方のないことかも知れません。ですが、日々の暮らしのなかで笑顔がある方と、それがストレスになっておられる方とでは治療の効果で大きな差が出てきてしまいます。

まったく同じからだの状態という方は二人といらつしやいませんが、前述した二つの「心持ち」の方それぞれに治療をおこなうと、やはり笑顔がある方のほうが、治療効果が上がるのです。

あなたも、どこかで「笑うと免疫力がアップして、ガンを予防できる」ということ

は聞いたことがあるかも知れません。笑顔、そして、笑うことによる感情のもつ波動には、それだけの効果があるのです。

もちろん、「未妊」ということに向き合っていくためには心の「強さ」は、とても大切なことだと思います。でも、「強さ」ってなんなんでしょう？ 自分一人で頑張ることでも、他の方と競争することでも、傷つかないように自分を守ることでもないと思います。どんなに苦しいことがあつたり、つらかったとしても、笑顔で目の前のことに向き合っていくことのような気がします。

「強さ」というのは、どんな状況になつても笑顔で立ち向かうこと。そうしたことができる方こそ、本当の意味での強さを持っているのではないのでしょうか。

そうした「心持ち」によつて、さまざまな治療の効果には大きな差が現れます。ですので、心の状態をプラスに持つていくことを意識してみてください。そのために子宝地図をぜひ作成してみてください。

また、本書では、さまざまな体質改善の方法をご紹介します。これもすべてを実

行する必要はありません。あなたの心に響いたことを一つでも構いませんので実行してみてください。そうした小さな積み重ねが、きつとあなたの幸せにつながっていくと思います。

治療に関しても、西洋医学の治療もあれば、東洋医学からのアプローチもあります。今まで東洋医学に縁がなかった方は、この機会にどうか目を向けてみてください。これも小さな変化の一つですよ。

とはいえ、人間である以上、どうしてもマイナスのことを考えてしまうこともあると思います。そういうときは、心のなかでも結構です。「(マイナス思考) キャンセル、キャンセル」と唱えてみてください。

言葉には力があります。そうしていただくだけでも、心身が軽くなることを感じていただけるでしょう。

最後に、何よりも、ここでご紹介させていただいたことを実践されたあなたのもとにかわいい天使が舞いおろることを心から願っています。

そして、どうしてもお子さんを授かることができなかつた方にもご夫婦お二人の幸せな未来への扉が開きますように。

あなたにとってベストの幸せが見つかることを、心から願っています。

